

(平成17年8月分)

種 類	市況の概要
野 菜	<p>生育期の低温と天候不順による生育の遅れも、全国的な高温と早魃傾向のため回復し、全体として入荷量は、前年同期を4%上回った。</p> <p>価格については、前年同期を8%下回った。</p> <p>品目別には、はくさい・キャベツ・レタス・きゅうり・トマト・ピーマンは入荷増となり、価格は前年同期を下回った。長大根は入荷量・価格ともほぼ前年並みとなった。ばれいしょはほぼ前年並みの入荷であったが、価格は前年同期を大きく上回った。洋にんじんは入荷減となり、価格は前年同期を上回った。たまねぎは入荷減であったが、価格は前年同期を下回った。</p> <p>葉菜類は、入荷は7%増加し、価格は14%下回った。</p> <p>果菜類は、入荷は12%増加し、価格は17%下回った。</p> <p>根菜類は、入荷は5%減少し、価格はほぼ前年並みとなった。</p> <p>土物類は、入荷は8%減少し、価格は3%上回った。</p>
果 実	<p>入荷量については、生育期の天候不順による生育遅れも回復し、高温による品質低下があったものの、全体としては、前年同期を4%上回った。</p> <p>価格については、前年同期を5%下回った。</p> <p>柑橘類は、入荷は10%減少し、価格は8%上回った。</p> <p>りんごは、入荷は20%減少し、価格は17%上回った。</p> <p>ももは、入荷は35%増加し、価格は17%下回った。</p> <p>ぶどう類は、入荷はほぼ前年並み、価格もほぼ前年並みとなった。</p> <p>メロン類は、入荷は16%増加し、価格はほぼ前年並みとなった。</p> <p>すいかは、入荷は15%増加し、価格は16%下回った。</p>

主要品目	市況の概要
はくさい	<p>長野を主力に北海道からの入荷。生育期の高温・早魃の影響で品質の低下がみられるが、入荷量は、前年同期を7%上回った。</p> <p>価格は、入荷増に加え、一般消費の低迷により、前年同期を12%下回った。</p>
キャベツ	<p>長野・群馬を主力に北海道からの入荷。生育良好で過剰生産となり、出荷調整・産地廃棄が行われたが、全体として入荷量は、前年同期を7%上回った。</p> <p>価格は、入荷増に加え、一般消費の低迷により、前年同期を17%下回った。</p>
レタス	<p>長野を主力に北海道からの入荷。生育良好で大玉傾向となり、入荷量は、前年同期を13%上回った。</p> <p>価格は、入荷増に加え、一般消費の低迷により、前年同期を11%下回った。</p>
きゅうり	<p>福島・愛媛を主力に北海道・和歌山からの入荷。天候に恵まれ生育良好で、入荷量は、前年同期を8%上回った。</p> <p>価格は、入荷増のため、高値であった前年同期を38%下回った。</p>
トマト	<p>北海道・岐阜を主力に茨城・和歌山からの入荷。生育良好で大玉傾向となり、入荷量は、前年同期を10%上回った。</p> <p>価格は、入荷増のため、前年同期を10%下回った。</p>
ピーマン	<p>福島・兵庫・大分を主力に入荷。天候に恵まれ生育良好で、入荷量は、前年同期を23%上回った。</p> <p>価格は、入荷増のため、前年同期を5%下回った。</p>
長大根	<p>北海道・青森を主力に兵庫からの入荷。入荷量は、ほぼ前年並みとなった。</p> <p>価格も、ほぼ前年並みとなった。</p>
ばれいしょ (メイクイン含む)	<p>北海道・青森を主力に茨城からの入荷。入荷量は、ほぼ前年並みとなった。</p> <p>価格は、品薄感のため、安値となった前年同期を37%上回った。</p>

<p>たまねぎ</p>	<p>兵庫を主力に佐賀・北海道からの入荷。生育期の低温の影響で生育が遅れ、入荷量は、前年同期を24%下回った。 価格は、入荷減にもかかわらず、小玉傾向となり、前年同期を13%下回った。</p>
<p>洋にんじん</p>	<p>北海道を主力に青森・滋賀からの入荷。天候不順で北海道産の生育が遅れ、入荷量は、前年同期を14%下回った。 価格は、入荷減のため、前年同期を4%上回った。</p>

主要品目	市況の概要
ハウスみかん	<p>和歌山・香川・福岡・佐賀・長崎からの入荷。高温の影響で着色が進まず、入荷量は、前年同期を13%下回った。</p> <p>価格は、入荷減のため、前年同期を9%上回った。</p>
津軽 (サン含む)	<p>長野・山形からの入荷。生育状況は平年並みとなり、入荷量は、前倒し出荷された前年同期を44%下回った。</p> <p>価格は、入荷減のため、前年同期を28%上回った。</p>
デラウェア	<p>山形・山梨を主力に入荷。遅れていた出荷が集中し、入荷量は、前年同期を30%上回った。</p> <p>価格は、入荷増と高温による品質の低下のため、前年同期を21%下回った。</p>
巨峰	<p>山梨・長野・福岡を主力に入荷。入荷量は、前年同期を4%上回った。</p> <p>価格は、入荷増のもの、消費が好調であり、前年同期を10%上回った。</p>
アールスメロン	<p>静岡・愛知を主力に茨城・長野からの入荷。作付面積の減少から、入荷量は、前年同期を13%下回った。</p> <p>価格は、入荷減のため、前年同期を17%上回った。</p>
大玉すいか	<p>秋田・山形・長野を主力に石川・福井からの入荷。各産地とも生育良好で、入荷量は、前年同期を16%上回った。</p> <p>価格は、入荷増のため、前年同期を17%下回った。</p>
もも	<p>山梨・長野・福島を主力に入荷。各産地の出荷が重なり、入荷量は、前年同期を35%上回った。</p> <p>価格は、入荷増と高温・降雨による品質の低下のため、前年同期を17%下回った。</p>